

「第11回 新潟県渋滞対策協議会」の結果概要

1. 開催日時

令和2年8月24日（月） 14:00～15:30

2. 開催場所

国土交通省 新潟国道事務所 大会議室

3. 議事内容

- ①これまでの検討経緯、②主要渋滞箇所の見直し、③新たな道路の開通状況、
- ④県内各地の交通課題、⑤ピンポイント対策の実施方針、
- ⑥県内各地からの渋滞対策の活動報告、⑦その他(新型コロナウイルスの交通への影響等)、
- ⑧今後の進め方

4. 議事要旨

②主要渋滞箇所の見直し

- ・以下の通り承認を得たため、最新の主要渋滞箇所は293箇所として今後公表する。

解除（3箇所）：①市道西堀通線 西堀前通5番町交差点

②市道一番堀通入船線1号 東堀前通5番町交差点

③国道18号 島田交差点

追加（1箇所）：①国道404号 フェニックス大橋西詰交差点

③新たな道路の開通状況

- ・国道8号白根バイパス、(都) 網川原線の全線開通について話題提供。

④県内各地の交通課題

- ・国道8号三条市栄地区、国道7号万代島ルート、新潟バイパスの交通課題について紹介。

⑤ピンポイント対策の実施方針

- ・国道8号須頃（三）南交差点付近については今年度に調査・設計に着手。

⑥県内各地からの渋滞対策の活動報告

- ・上越地区：上越市立水族博物館「うみがたり」開業に伴う渋滞対策の最新動向報告。
- ・下越地区：新潟市 弁天線、嘉瀬蔵岡線2号における渋滞対策の最新状況報告。

⑦その他（新型コロナウイルスの交通への影響等）

1) 新型コロナウイルスの交通への影響について報告。

<委員からの主な意見>

- ・新潟から関東方面へ向かうトラックの積載率が大幅に低下。
- ・高速道路では主に小型車の交通量が減少。
- ・新潟県内の主要幹線道路の交通量は、昨年比平均10%前後減少。 等

2) 都市内の路上荷捌きに起因する渋滞対策の考え方について報告。

<委員からの主な報告>

- ・トラック協会より、新潟県警と連携した路上荷捌きに関する取り組みについて報告。

3) 道路交通アセスメント制度の運用方針について報告

- ・適用すべき立地案件を認知した場合、関係機関と連携して進める方針について報告。

4) その他

- ・道路ビジョン「2040年、道路の景色が変わる」について紹介。

以 上